

改 定	現 行
第2編 建築工事	第2編 建築工事

改 定							現 行						
<u>2.【第2節 土 工】</u> ※1 一般事項及び2 参考歩掛り（1）適用条件及び留意事項 <u>改定なし</u> （2）細目工種 ※表 RA-2-1～表 RA-2-37 <u>改定なし</u> （土工機械） 表 RA - 2 -38 【市】【専】 土工機械運転（1日当たり）							<u>1.【第2節 土 工】</u> （2）細目工種 （土工機械） 表 RA - 2 -38 【市】【専】 土工機械運転（1日当たり）						
機械名	規 格	適用単価表	運転労務 (人)	燃料(軽油) (L)	機械損料 (供用日)	備 考	機械名	規 格	適用単価表	運転労務 (人)	燃料(軽油) (L)	機械損料 (供用日)	備 考
バックホウ	排出ガス対策型 油圧式クローラ型 1.4m³	単価表 1 (別表 RA-2-38-1)	1.0	<u>140</u>	<u>1.50</u>		バックホウ	排出ガス対策型 油圧式クローラ型 1.4m³	単価表 1 (別表 RA-2-38-1)	1.0	<u>150</u>	<u>1.64</u>	
バックホウ	排出ガス対策型 油圧式クローラ型 0.8m³	単価表 1 (別表 RA-2-38-1)	1.0	<u>87.5</u>	<u>1.50</u>		バックホウ	排出ガス対策型 油圧式クローラ型 0.8m³	単価表 1 (別表 RA-2-38-1)	1.0	<u>94.1</u>	<u>1.64</u>	
バックホウ	排出ガス対策型 油圧式クローラ型 0.45m³	単価表 1 (別表 RA-2-38-1)	1.0	<u>50.1</u>	<u>1.50</u>		バックホウ	排出ガス対策型 油圧式クローラ型 0.45m³	単価表 1 (別表 RA-2-38-1)	1.0	<u>53.9</u>	<u>1.64</u>	
バックホウ	排出ガス対策型 油圧式クローラ型 0.28m³	単価表 1 (別表 RA-2-38-1)	1.0	<u>34.4</u>	<u>1.50</u>		バックホウ	排出ガス対策型 油圧式クローラ型 0.28m³	単価表 1 (別表 RA-2-38-1)	1.0	<u>37.0</u>	<u>1.64</u>	
バックホウ	排出ガス対策型 油圧式クローラ型 0.13m³	単価表 1 (別表 RA-2-38-1)	1.0	22.4	1.78		バックホウ	排出ガス対策型 油圧式クローラ型 0.13m³	単価表 1 (別表 RA-2-38-1)	1.0	22.4	1.78	
クラムシェル	油圧ロープ式 クローラ型 0.6m³	単価表 1 (別表 RA-2-38-1)	1.0	101	1.50		クラムシェル	油圧ロープ式 クローラ型 0.6m³	単価表 1 (別表 RA-2-38-1)	1.0	101	1.50	
ブルドーザ	排出ガス対策型 普通 15t 級	単価表 1 (別表 RA-2-38-1)	1.0	<u>68.5</u>	<u>1.67</u>		ブルドーザ	排出ガス対策型 普通 15t 級	単価表 1 (別表 RA-2-38-1)	1.0	<u>73.5</u>	<u>1.75</u>	
ブルドーザ	排出ガス対策型 普通 3t 級	単価表 1 (別表 RA-2-38-1)	1.0	<u>20.5</u>	<u>1.67</u>		ブルドーザ	排出ガス対策型 普通 3t 級	単価表 1 (別表 RA-2-38-1)	1.0	<u>22.1</u>	<u>1.75</u>	
タイヤローラ	排出ガス対策型 8～20t	単価表 1 (別表 RA-2-38-1)	1.0	<u>35.0</u>	1.86		タイヤローラ	排出ガス対策型 8～20t	単価表 1 (別表 RA-2-38-1)	1.0	<u>36.0</u>	1.86	
振 動 ロ ー ラ	排出ガス対策型 搭乗式・タンデム型 2.4～2.8t	単価表 2 (別表 RA-2-38-2)	—	<u>15.5</u>	1.57		振 動 ロ ー ラ	排出ガス対策型 搭乗式・タンデム型 2.4～2.8t	単価表 2 (別表 RA-2-38-2)	—	<u>16.0</u>	1.57	
振 動 ロ ー ラ	ハンドガイド式 0.8～1.1t	単価表 2 (別表 RA-2-38-2)	—	6.7	1.50		振 動 ロ ー ラ	ハンドガイド式 0.8～1.1t	単価表 2 (別表 RA-2-38-2)	—	6.7	1.50	
タ ン パ	60～80kg	単価表 2 (別表 RA-2-38-2)	—	5.0 (ガソリン)	1.33		タ ン パ	60～80kg	単価表 2 (別表 RA-2-38-2)	—	5.0 (ガソリン)	1.33	

改 定					現 行						
別表 RA - 2 -38- 1 【市】					別表 RA - 2 -38- 1 【市】						
運転 1 日当たり単価表 1 (1 日当たり)					運転 1 日当たり単価表 1 (1 日当たり)						
名 称	摘 要	単位	所要量	備 考	名 称	摘 要	単位	所要量	備 考		
運転手（特殊）		人		表 RA- 2 -38 による	運転手（特殊）		人		表 RA- 2 -38 による		
燃 料		L		表 RA- 2 -38 による	燃 料		L		表 RA- 2 -38 による		
機 械 損 料		供用日		表 RA- 2 -38 による	機 械 損 料		供用日		表 RA- 2 -38 による		
そ の 他		式	1		そ の 他		式	1			
(注) 1. 「その他」の率対象は、運転手(特殊)、燃料とする。					(注) 1. 「その他」の率対象は、運転手(特殊)、燃料とする。						
別表 RA - 2 -38- 2 【市】					別表 RA - 2 -38- 2 【市】						
運転 1 日当たり単価表 2 (1 日当たり)					運転 1 日当たり単価表 2 (1 日当たり)						
名 称	摘 要	単位	所要量	備 考	名 称	摘 要	単位	所要量	備 考		
特 殊 作 業 員		人	1.0		特 殊 作 業 員		人	1.0			
燃 料		L		表 RA- 2 -38 による	燃 料		L		表 RA- 2 -38 による		
機 械 損 料		供用日		表 RA- 2 -38 による	機 械 損 料		供用日		表 RA- 2 -38 による		
そ の 他		式	1		そ の 他		式	1			
(注) 1. 「その他」の率対象は、特殊作業員、燃料とする。					(注) 1. 「その他」の率対象は、特殊作業員、燃料とする。						
表 RA - 2 -39 【市】					表 RA - 2 -39 【市】						
土工機械運搬 (1 日当たり往復)					土工機械運搬 (1 日当たり往復)						
名 称	摘 要		単位	所要量	備 考	名 称	摘 要		単位	所要量	備 考
トラック運転	11t 積		日	別表	所要量は別表 RA-2-39-1 による	トラック運転	11t 積		日	別表	所要量は別表 RA-2-39-1 による
別表 RA - 2 -39- 1 【市】【専】					別表 RA - 2 -39- 1 【市】【専】						
土工機械運搬					土工機械運搬						
機 械 名	規 格	質量 (t)	運搬機械		備 考	機 械 名	規 格	質量 (t)	運搬機械		備 考
			規格	日数(往復)					規格	日数(往復)	
バ ッ ク ホ ウ	排出ガス対策型 油圧式クローラ型 1.4m ³	31.8	トラック 11t 積	2.9	分解組立別途加算	バ ッ ク ホ ウ	排出ガス対策型 油圧式クローラ型 1.4m ³	31.8	トラック 11t 積	2.9	分解組立別途加算
バ ッ ク ホ ウ	排出ガス対策型 油圧式クローラ型 0.8m ³	19.8	トラック 11t 積	2.0		バ ッ ク ホ ウ	排出ガス対策型 油圧式クローラ型 0.8m ³	19.8	トラック 11t 積	2.0	
バ ッ ク ホ ウ	排出ガス対策型 油圧式クローラ型 0.45m ³	10.7	トラック 11t 積	1.4		バ ッ ク ホ ウ	排出ガス対策型 油圧式クローラ型 0.45m ³	10.7	トラック 11t 積	1.4	
バ ッ ク ホ ウ	排出ガス対策型 油圧式クローラ型 0.28m ³	6.4	トラック 11t 積	1.1		バ ッ ク ホ ウ	排出ガス対策型 油圧式クローラ型 0.28m ³	6.4	トラック 11t 積	1.1	

改 定					
バックホウ	排出ガス対策型 油圧式クローラ型 0.13m ³	4.2	トラック 11t 積	0.9	
クラムシェル	油圧ロープ式 クローラ型 0.6m ³	33.7	トラック 11t 積	3.1	分解組立別途加算
ブルドーザ	排出ガス対策型 普通 15t 級	14.6	トラック 11t 積	1.7	
ブルドーザ	排出ガス対策型 普通 3t 級	3.8	トラック 11t 積	0.9	
タイヤローラ	排出ガス対策型 8～20t	14.8	トラック 11t 積	1.7	
振 動 ロ ー ラ	排出ガス対策型 搭乗式・タンデム型 2.4～2.8t	2.5	トラック 11t 積	0.8	

(注) 1.運搬機械の日数は、トラック 11t 積による換算値である。

表 RA - 2 -40 【市】

トラック運転 (1 日当たり)

名 称	摘 要	単位	11t 積	備 考
運転手（一般）		人	1.0	
燃 料	軽油	L	46.7	
機 械 損 料		供用日	1.13	
そ の 他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、運転手(一般)、燃料とする。

※表 RA-2-41 改定なし

現 行					
バックホウ	排出ガス対策型 油圧式クローラ型 0.13m³	4.2	トラック 11t 積	0.9	
クラムシェル	油圧ロープ式 クローラ型 0.6m³	33.7	トラック 11t 積	3.1	分解組立別途加算
ブルドーザ	排出ガス対策型 普通 15t 級	14.6	トラック 11t 積	1.7	
ブルドーザ	排出ガス対策型 普通 3t 級	3.8	トラック 11t 積	0.9	
タイヤローラ	排出ガス対策型 8～20t	14.8	トラック 11t 積	1.7	
振 動 ロ ー ラ	排出ガス対策型 搭乗式・タンデム型 2.4～2.8t	2.5	トラック 11t 積	0.8	

(注) 1.運搬機械の日数は、トラック 11t 積による換算値である。

表 RA - 2 -40 【市】

トラック運転 (1 日当たり)

名 称	摘 要	単位	11t 積	備 考
運転手（一般）		人	1.0	
燃 料	軽油	L	47.3	
機 械 損 料		供用日	1.13	
そ の 他		式	1	

(注) 1. 「その他」の率対象は、運転手(一般)、燃料とする。

改 定	現 行																																																																												
4.【第4節 鉄筋】 ※1 一般事項及び2 参考歩掛り（1）適用条件及び留意事項 改定なし （2）細目工種 ※表 RA-4-1～表 RA-4-7 改定なし 表 RA - 4 - 8 【専】 トラック運転（1日当たり） <table><tr><th>名 称</th><th>摘 要</th><th>単位</th><th>4t積</th><th>備 考</th></tr><tr><td>運転手（一般）</td><td rowspan="4">軽油</td><td>人</td><td>1.0</td><td rowspan="4"></td></tr><tr><td>燃 料</td><td>L</td><td>25.7</td></tr><tr><td>機 械 損 料</td><td>供用日</td><td>1.13</td></tr><tr><td>そ の 他</td><td>式</td><td>1</td></tr></table> （注）1. 「その他」の率対象は、運転手(一般)、燃料とする。 表 RA - 4 - 9 【市】 鉄筋加工組立（小型構造物）（1t当たり） <table><tr><th>名 称</th><th>摘 要</th><th>単位</th><th>小型構造物</th><th>備 考</th></tr><tr><td>鉄 筋 工</td><td rowspan="4">#21</td><td>人</td><td>4.5</td><td rowspan="4"></td></tr><tr><td>普 通 作 業 員</td><td>人</td><td>0.9</td></tr><tr><td>結 束 線</td><td>kg</td><td>6.0</td></tr><tr><td>そ の 他</td><td>式</td><td>1</td></tr></table> （注）1. 「その他」の率対象は、鉄筋工、普通作業員、結束線とする。	名 称	摘 要	単位	4t積	備 考	運転手（一般）	軽油	人	1.0		燃 料	L	25.7	機 械 損 料	供用日	1.13	そ の 他	式	1	名 称	摘 要	単位	小型構造物	備 考	鉄 筋 工	#21	人	4.5		普 通 作 業 員	人	0.9	結 束 線	kg	6.0	そ の 他	式	1	3.【第4節 鉄筋】 （2）細目工種 表 RA - 4 - 8 【専】 トラック運転（1日当たり） <table><tr><th>名 称</th><th>摘 要</th><th>単位</th><th>4t積</th><th>備 考</th></tr><tr><td>運転手（一般）</td><td rowspan="4">軽油</td><td>人</td><td>1.0</td><td rowspan="4"></td></tr><tr><td>燃 料</td><td>L</td><td>26.0</td></tr><tr><td>機 械 損 料</td><td>供用日</td><td>1.13</td></tr><tr><td>そ の 他</td><td>式</td><td>1</td></tr></table> （注）1. 「その他」の率対象は、運転手(一般)、燃料とする。 表 RA - 4 - 9 【市】 鉄筋加工組立（小型構造物）（1t当たり） <table><tr><th>名 称</th><th>摘 要</th><th>単位</th><th>小型構造物</th><th>備 考</th></tr><tr><td>鉄 筋 工</td><td rowspan="4">#21</td><td>人</td><td>4.5</td><td rowspan="4"></td></tr><tr><td>普 通 作 業 員</td><td>人</td><td>0.9</td></tr><tr><td>結 束 線</td><td>kg</td><td>6.0</td></tr><tr><td>そ の 他</td><td>式</td><td>1</td></tr></table> （注）1. 「その他」の率対象は、鉄筋工、普通作業員、結束線とする。	名 称	摘 要	単位	4t積	備 考	運転手（一般）	軽油	人	1.0		燃 料	L	26.0	機 械 損 料	供用日	1.13	そ の 他	式	1	名 称	摘 要	単位	小型構造物	備 考	鉄 筋 工	#21	人	4.5		普 通 作 業 員	人	0.9	結 束 線	kg	6.0	そ の 他	式	1
名 称	摘 要	単位	4t積	備 考																																																																									
運転手（一般）	軽油	人	1.0																																																																										
燃 料		L	25.7																																																																										
機 械 損 料		供用日	1.13																																																																										
そ の 他		式	1																																																																										
名 称	摘 要	単位	小型構造物	備 考																																																																									
鉄 筋 工	#21	人	4.5																																																																										
普 通 作 業 員		人	0.9																																																																										
結 束 線		kg	6.0																																																																										
そ の 他		式	1																																																																										
名 称	摘 要	単位	4t積	備 考																																																																									
運転手（一般）	軽油	人	1.0																																																																										
燃 料		L	26.0																																																																										
機 械 損 料		供用日	1.13																																																																										
そ の 他		式	1																																																																										
名 称	摘 要	単位	小型構造物	備 考																																																																									
鉄 筋 工	#21	人	4.5																																																																										
普 通 作 業 員		人	0.9																																																																										
結 束 線		kg	6.0																																																																										
そ の 他		式	1																																																																										

改 定	現 行
20. とりこわし	19. とりこわし
1 一般事項	1 一般事項
本節に定める参考歩掛りにおける仕様は、建築物解体工事共通仕様書（国土交通省大臣官房官庁営繕部）に基づく解体工事を前提としている。	本節に定める参考歩掛りにおける仕様は、建築物解体工事共通仕様書（国土交通省大臣官房官庁営繕部）に基づく解体工事を前提としている。
2 参考歩掛り	2 参考歩掛り
（1）適用条件及び留意事項	（1）適用条件及び留意事項
イ．「(2) 細目工種 表RA－22－4～表RA－22－10」においては、鉄筋コンクリート造及び鉄骨鉄筋コンクリート造のとりこわしに適用する。	イ．「(2) 細目工種 表RA－22－4～表RA－22－10」においては、鉄筋コンクリート造及び鉄骨鉄筋コンクリート造のとりこわしに適用する。
ロ．「(2) 細目工種 表RA－22－1～表RA－22－3」においては、下記のとおりとする。	ロ．「(2) 細目工種 表RA－22－1～表RA－22－3」においては、下記のとおりとする。
（イ）適用条件	（イ）適用条件
・原則として事務を取扱う庁舎の基礎を含めた解体に適用する。 ・原則として鉄筋コンクリート造地上4階以下に適用する。なお、建物の地下階、免震及び制振構造の建物の場合には適用できない。 ・原則として独立基礎の場合に適用する。なお、全面ピットの建物には適用できない。 ・地上からの作業による解体工法に適用する。 ・ベースマシンは、バックホウ 0.8m³2台及び 0.5m³1台を標準とする。<u>なお、参考歩掛りでは、ベースマシンをバックホウ 0.8m³に換算した所要量である。</u> ・<u>ベースマシンの運搬に要する費用は、重機 0.8m³2台及び 0.5m³1台を別途計上する。なお、敷地に余裕のない場合は適用できない。</u> ・圧碎機が主体の解体を標準とする。 ・外構及び工作物の解体には適用できない。	・原則として事務を取扱う庁舎の基礎を含めた解体に適用する。 ・原則として鉄筋コンクリート造地上4階以下に適用する。なお、建物の地下階、免震及び制振構造の建物の場合には適用できない。 ・原則として独立基礎の場合に適用する。なお、全面ピットの建物には適用できない。 ・地上からの作業による解体工法に適用する。 ・ベースマシンは、バックホウ 0.8m³を標準とする。<u>また、ベースマシンの運搬に要する費用は、重機 0.8m³2台及び 0.5m³1台を別途計上する。なお、敷地に余裕のない場合は適用できない。</u> ・圧碎機が主体の解体を標準とする。 ・外構及び工作物の解体には適用できない。
（ロ）留意事項	（ロ）留意事項
上部躯体とは、1階床面より上部をいう。また、基礎部躯体とは、1階床面より下部をいう。なお、仕上げ等とは、躯体の解体に先がけて行う必要がある仕上げ材等をいう。	上部躯体とは、1階床面より上部をいう。また、基礎部躯体とは、1階床面より下部をいう。なお、仕上げ等とは、躯体の解体に先がけて行う必要がある仕上げ材等をいう。

改 定					
そ の 他		式	1		
(注) 1. 「その他」の率対象は、運転手（一般）及び燃料とする。					
表 RA -22- 7 【専】					
とりこわし機械運搬 (1 往復当たり)					
名 称	摘 要	単位	所要量	備 考	
トラック運転	11t積	日	別表	所要量は別表RA-22-7-1による	
別表 RA -22- 7 - 1 【専】					
とりこわし機械運搬					
機械名	規 格	質 量 (t)	運搬機械		備 考
			規格	日数 (往復)	
バックホウ	排出ガス対策型 油圧式クローラ型0.8m ³	19.8	トラック11 t 積	2.0	
バックホウ	排出ガス対策型 油圧式クローラ型0.5m ³	12.1	トラック11 t 積	1.5	
表 RA -22- 8 【専】					
トラック運転 (1 日当たり)					
名 称	摘 要	単位	11t積	備 考	
運転手（一般）	軽油	人	1.0		
燃 料		L	46.7		
機 械 損 料		供用日	1.13		
そ の 他		式	1		
(注) 1. 「その他」の率対象は、運転手（一般）及び燃料とする。					
表 RA -22- 9 【専】					
とりこわし材運搬 (1m ³ 当たり往復)					
名 称	摘 要	単位	数 量	備 考	
ダンプトラック運転	10t積級	日	D／100	運搬日数(D)は次式による。	
運搬日数の算定式					
100m ³ 当たり運搬日数(D)=100m ³ 当たり運搬日数(D1)×補正係数(k)					
※表 RA-22-10 改定なし					

現 行					
そ の 他		式	1		
(注) 1. 「その他」の率対象は、運転手（一般）及び燃料とする。					
表 RA -22- 7 【専】					
とりこわし機械運搬 (1 往復当たり)					
名 称	摘 要	単位	所要量	備 考	
トラック運転	11t積	日	別表	所要量は別表RA-22-7-1による	
別表 RA -22- 7 - 1 【専】					
とりこわし機械運搬					
機械名	規 格	質 量 (t)	運搬機械		備 考
			規格	日数 (往復)	
バックホウ	排出ガス対策型 油圧式クローラ型0.8m ³	19.8	トラック11 t 積	2.0	
バックホウ	排出ガス対策型 油圧式クローラ型0.5m ³	12.1	トラック11 t 積	1.5	
表 RA -22- 8 【専】					
トラック運転 (1 日当たり)					
名 称	摘 要	単位	11t積	備 考	
運転手（一般）	軽油	人	1.0		
燃 料		L	47.3		
機 械 損 料		供用日	1.13		
そ の 他		式	1		
(注) 1. 「その他」の率対象は、運転手（一般）及び燃料とする。					
表 RA -22- 9 【専】					
とりこわし材運搬 (1m ³ 当たり往復)					
名 称	摘 要	単位	数 量	備 考	
ダンプトラック運転	10t積級	日	D／100	運搬日数(D)は次式による。	
運搬日数の算定式					
100m ³ 当たり運搬日数(D)=100m ³ 当たり運搬日数(D1)×補正係数(k)					

第3編 電気設備工事 第1節 共通工事
1-2 参考歩掛り

改定前

(2) 細目工種

(配管工事)

表 RE-1-1 【市】

電線管

細 目	摘要	単位	材 料				附属品	雑材料	電工	その他	備考
			厚鋼 電線管 [m]	薄鋼 電線管 [m]	ねじなし 電線管 [m]	硬質ビニル 電線管 [m]			[人]		
厚鋼電線管 (G)	16	m	1. 1				1 式 (電線管価格× 0.25)	1 式 (材料価格× 0.05)	0.060	1 式	
	22								0.080		
	28								0.103		
	36		1.05				0.124				
	42						0.170				
	54						0.229				
	70						0.266				
	82						0.323				
	92						0.360				
104				0.402							
薄鋼電線管 (C)	19	m	1. 1			1 式 (電線管価格× 0.25)	1 式 (材料価格× 0.05)	0.052			
	25							0.070			
	31							0.089			
	39		1.05			0.109					
	51					0.147					
	63					0.198					
75			0.231								
ねじなし 電線管 (E)	19	m	1. 1			1 式 (電線管価格× 0.5)	1 式 (材料価格× 0.05)	0.042			
	25							0.056			
	31							0.071			
	39		1.05			0.087					
	51					0.118					
	63					0.159					
75			0.185								
硬質ビニル 電線管 (VE、HIVE)	16	m	1. 1			1 式 (電線管価格× 0.3)	1 式 (材料価格× 0.05)	0.044			
	22							0.054			
	28							0.064			
	36		1.05			0.086					
	42					0.108					
	54					0.130					
	70					0.162					
82			0.194								

(注) 1. 本表の電工の歩掛りは、隠ぺい又はコンクリート打込みの場合の歩掛りである。露出配管の場合は、電工の歩掛りを1.2倍し、そのうち、はり巻き配管等の場合で附属品を必要とするときには別途その費用を考慮する必要がある。

2. 労務には、管の切断、ねじ切り（硬質ビニル電線管及びねじなし電線管は除く。）、曲げ、支持金具類の取付け、管内の清掃及び導通調べを含み、アウトレットボックスの取付けを含まない。

3. 雑材料には、支持金具類のうち取付金具を含み、別途計上すべき支持材料は含まない。

4. 「その他」の率対象は、電工とする。

第3編 電気設備工事 第2節 電力設備工事
2-2 参考歩掛り (2) 細目工種

表 RE-2-11 【市】

(注) 1. 「その他」の率対象は、電工とする。

第3編 電気設備工事 第2節 電力設備工事
2-2 参考歩掛り (2) 細目工種

(動力設備)

表 RE-2-11 【市】

電動機その他接続材

(注) 1. 「その他」の率対象は、電工とする。

公共建築工事積算研究会参考歩掛り（案）

1-2 参考歩掛り
表RM-2-5

改 定

ダクト附属品（2/2）

細 目	摘 要	単 位	材 料 ダンパー等[個]	ダクト工 [人]	そ の 他
風量調節ダンパー（VD） 逆流防止ダンパー（CD） モーターダンパー（MD）	0.1 m ² 以下	個	1	0.42	1式
	0.2 m ² 以下			0.44	
	0.3 m ² 以下			0.46	
	0.4 m ² 以下			0.48	
	0.5 m ² 以下			0.50	
	0.6 m ² 以下			0.55	
	0.7 m ² 以下			0.60	
	0.8 m ² 以下			0.65	
	0.9 m ² 以下			0.70	
	1.0 m ² 以下			0.75	
	1.2 m ² 以下			0.80	
	1.4 m ² 以下			0.90	
	1.6 m ² 以下			1.00	
	1.8 m ² 以下			1.10	
	2.0 m ² 以下			1.20	
防 火 ダン パ ー（FD） 防 煙 ダン パ ー（SD） 防火防煙ダンパー（SFD） ピストンダンパー（PD） 排 煙 ダン パ ー（SMD）	2.2 m ² 以下	個	1	1.30	1式
	2.4 m ² 以下			1.40	
	0.1 m ² 以下			0.45	
	0.2 m ² 以下			0.48	
	0.3 m ² 以下			0.50	
	0.4 m ² 以下			0.53	
	0.5 m ² 以下			0.55	
	0.6 m ² 以下			0.60	
	0.7 m ² 以下			0.65	
	0.8 m ² 以下			0.70	
	0.9 m ² 以下			0.75	
	1.0 m ² 以下			0.80	
	1.2 m ² 以下			0.90	
	1.4 m ² 以下			1.00	
	1.6 m ² 以下			1.10	
風 量 測 定 口		個	1	0.23	1式
ベ ン ト キ ャ ッ プ		個	1	0.20	1式
点 検 口（ダクト用）	0.2 m ² 未満	か所	1	0.30	1式
	0.2 m ² 以上			0.32	

（注）1. 「その他」の率対象は、ダクト工とする。

現 行

ダクト附属品（2/2）

細 目	摘 要	単 位	材 料 ダンパー等[個]	ダクト工 [人]	そ の 他
風量調節ダンパー（VD）	0.1 m ² 以下	個	1	0.42	1式
	0.2 m ² 以下			0.44	
	0.3 m ² 以下			0.46	
	0.4 m ² 以下			0.48	
	0.5 m ² 以下			0.50	
	0.6 m ² 以下			0.55	
	0.7 m ² 以下			0.60	
	0.8 m ² 以下			0.65	
	0.9 m ² 以下			0.70	
	1.0 m ² 以下			0.75	
	1.2 m ² 以下			0.80	
	1.4 m ² 以下			0.90	
	1.6 m ² 以下			1.00	
	1.8 m ² 以下			1.10	
	2.0 m ² 以下			1.20	
防 火 ダン パ ー（FD） 防 煙 ダン パ ー（SD） 防火防煙ダンパー（SFD） ピストンダンパー（PD）	2.2 m ² 以下	個	1	1.30	1式
	2.4 m ² 以下			1.40	
	0.1 m ² 以下			0.45	
	0.2 m ² 以下			0.48	
	0.3 m ² 以下			0.50	
	0.4 m ² 以下			0.53	
	0.5 m ² 以下			0.55	
	0.6 m ² 以下			0.60	
	0.7 m ² 以下			0.65	
	0.8 m ² 以下			0.70	
	0.9 m ² 以下			0.75	
	1.0 m ² 以下			0.80	
	1.2 m ² 以下			0.90	
	1.4 m ² 以下			1.00	
	1.6 m ² 以下			1.10	
風 量 測 定 口		個	1	0.23	1式
ベ ン ト キ ャ ッ プ		個	1	0.20	1式
点 検 口（ダクト用）	0.2 m ² 未満	か所	1	0.30	1式
	0.2 m ² 以上			0.32	

（注）1. 「その他」の率対象は、ダクト工とする。

公共建築工事積算研究会参考歩掛り（案）

1－2 参考歩掛り
表RM－3－1

改 定

現 行

3. 【第3節 自動制御設備工事】

3－1 一般事項

（1）本節に定める参考歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。

3－2 参考歩掛り

（1）適用条件及び留意事項

- イ．小規模な建物及び部分的な改修工事等の自動制御設備に適用する。
- ロ．自動制御設備は、小規模な建物及び部分的な改修工事等に適用することを原則とし、この場合の計装工事は、公共建築工事標準単価積算基準 第3編電気設備工事 第1章第1節1配管工事及び2配線工事による。

（2）細目工種

（自動制御設備）

表RM－3－1【専】

自動制御機器 (1/2)						
細 目	摘 要	単 位	材 料	電 工 [人]	調 整 費	備 考
			温度検出器等 [個]			
温 度 検 出 器	室内用	個	1	0.22	材料費×0.1	2位置、比例
	挿入形(ダクト用)			0.43		
	〃 (配管用)			0.95		
サーモプレート		個	1	0.40	材料費×0.1	1式 タッピング共
湿 度 検 出 器	室内用	個	1	0.22	材料費×0.1	1式
	挿入形(ダクト用)			0.43		
ダンパ用モータ		個	1	0.48	材料費×0.1	1式 ダンパ本体の取付は含まず。 リンケージ、架台取付共
弁モータ		個	1	0.22	材料費×0.1	1式 弁本体の取付は含まず*。 リンケージ共
ダンパ・弁用補助スイッチ		個	1	0.36	材料費×0.1	1式
ポテンションメーター		個	1	0.36	材料費×0.1	1式
圧力調節器	電気式	個	1	0.95	材料費×0.1	1式
圧力検出器	電子式・空気式	個	1	0.95	材料費×0.1	1式
油面検出器		個	1	0.95	材料費×0.1	1式
CO ₂ 発信器		個	1	1.90	材料費×0.1	1式
工業計器		台	1[台]	1.90	材料費×0.1	1式 圧力発信器・差圧発信器 ・液面発信器
漏水テープ		m	1[m]	0.06	材料費×0.1	1式 検知器本体は別途盤内

(注) 1. 労務には機器の取付け及び結線を含む。

2. 「その他」の率対象は、電工及び調整費とする。

3. 【第3節 自動制御設備工事】

3－1 一般事項

（1）本節に定める参考歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。

3－2 参考歩掛り

（1）適用条件及び留意事項

- イ．小規模な建物及び部分的な改修工事等の自動制御設備に適用する。
- ロ．自動制御設備は、小規模な建物及び部分的な改修工事等に適用することを原則とし、この場合の計装工事は、公共建築工事標準単価積算基準 第3編電気設備工事 第1章第1節1配管工事及び2配線工事による。

（2）細目工種

（自動制御設備）

表RM－3－1【専】

自動制御機器 (1/2)						
細 目	摘 要	単 位	材 料	電 工 [人]	調 整 費	備 考
			サーモスタット等 [個]			
ルームサーモスタット	室内形	個	1	0.22	材料費×0.1	2位置、比例
	挿入形ダクト			0.43		
	〃 配管			0.95		
サーモプレート		個	1	0.40	材料費×0.1	1式 タッピング共
ヒューミディスタット	室内形	個	1	0.22	材料費×0.1	1式
	挿入形ダクト			0.43		
ダンパ用モータ		個	1	0.48	材料費×0.1	1式 ダンパ本体の取付は含まず。 リンケージ、架台取付共
弁モータ		個	1	0.22	材料費×0.1	1式 弁本体の取付は含まず*。 リンケージ共
ダンパ・弁用補助スイッチ		個	1	0.36	材料費×0.1	1式
ポテンションメーター		個	1	0.36	材料費×0.1	1式
圧力調節器	電気式	個	1	0.95	材料費×0.1	1式
温 度 検 出 器	室内形	個	1	0.22	材料費×0.1	1式 タッピング共
	挿入形ダクト			0.43		
	〃 配管			0.95		
湿 度 検 出 器	室内形	個	1	0.22	材料費×0.1	1式
	挿入形			0.43		
圧力検出器	電子式・空気式	個	1	0.95	材料費×0.1	1式
油面検出器		個	1	0.95	材料費×0.1	1式
CO ₂ 発信器		個	1	1.90	材料費×0.1	1式
工業計器		台	1[台]	1.90	材料費×0.1	1式 圧力発信器・差圧発信器 ・液面発信器
漏水テープ		m	1[m]	0.06	材料費×0.1	1式 検知器本体は別途盤内

(注) 1. 労務には機器の取付け及び結線を含む。

2. 「その他」の率対象は、電工、調整費とする。

自動制御機器（2/2）

細 目	摘 要	単 位	材 料 調節器類等 〔個〕	電 工 〔人〕	調 整 費	その他	備 考
自動制御盤類	壁掛形	面	1〔面〕	2.4	材料費×0.1	1式	
	自立形			4.8			
中央監視盤	デスク形	面	1〔面〕	9.6	材料費×0.1	1式	
デ ー タ ロ ガ		面	1〔面〕	2.8	材料費×0.1	1式	
ア フ タ ク ー ラ		基	1〔基〕	(1.5)	材料費×0.1	1式	設備機械工
エ ア タ ン ク		基	1〔基〕	(4.0)	材料費×0.1	1式	設備機械工
エアフィルター		基	1〔基〕	(0.4)	材料費×0.1	1式	設備機械工
ヘ ッ ダ ー		基	1〔基〕	(2.0)	材料費×0.1	1式	設備機械工
除 湿 装 置		台	1〔台〕	(1.3)	材料費×0.1	1式	設備機械工
減 圧 弁 装 置		組	1〔組〕	(1.2)	材料費×0.1	1式	配管工
※ 調 節 器 類	電子式	個	1	0.95	—	1式	
	空気式			0.75			
※ステップコントローラ		個	1	1.50	—	1式	モーター取付け含む
※バランシングリレー		個	1	0.75	—	1式	
※ リ レ ー 類		個	1	0.38	—	1式	
※ ト ラ ン ス		個	1	0.35	—	1式	
※ 手 動 操 作 器		個	1	0.30	—	1式	
※温湿度指示計		個	1	1.80	—	1式	切換リレー類、指示切換ユニットは除く
※温湿度記録計		個	1	1.80	—	1式	
※ 切 換 スイッチ		個	1	0.30	—	1式	
※ 変 換 器 類		個	1	0.53	—	1式	

（注） 1. 労務には機器の取付け及び結線を含む。
2. 労務歩掛りの（ ）は、設備機械工又は配管工を示す。
3. ※印は盤内に組込む場合を示す。
4. 「その他」の率対象は、電工**及び**調整費とする。
なお、アフタクーラ、エアタンク、エアフィルター、ヘッダー**及び**除湿装置は、設備機械工**及び**調整費とし、減圧弁装置は、配管工**及び**調整費とする。

自動制御機器（2/2）

細 目	摘 要	単 位	材 料 調節器類等 〔個〕	電 工 〔人〕	調 整 費	その他	備 考
自動制御盤類	壁掛形	面	1〔面〕	2.4	材料費×0.1	1式	
	自立形			4.8			
中央監視盤	デスク形	面	1〔面〕	9.6	材料費×0.1	1式	
デ ー タ ロ ガ		面	1〔面〕	2.8	材料費×0.1	1式	
ア フ タ ク ー ラ		基	1〔基〕	(1.5)	材料費×0.1	1式	設備機械工
エ ア タ ン ク		基	1〔基〕	(4.0)	材料費×0.1	1式	設備機械工
エアフィルター		基	1〔基〕	(0.4)	材料費×0.1	1式	設備機械工
ヘ ッ ダ ー		基	1〔基〕	(2.0)	材料費×0.1	1式	設備機械工
除 湿 装 置		台	1〔台〕	(1.3)	材料費×0.1	1式	設備機械工
減 圧 弁 装 置		式	1〔式〕	(1.2)	材料費×0.1	1式	配管工
※ 調 節 器 類	電子式	個	1	0.95	—	1式	
	空気式			0.75			
※ステップコントローラ		個	1	1.50	—	1式	モーター取付け含む
※バランシングリレー		個	1	0.75	—	1式	
※ リ レ ー 類		個	1	0.38	—	1式	
※ ト ラ ン ス		個	1	0.35	—	1式	
※ 手 動 操 作 器		個	1	0.30	—	1式	
※温湿度指示計		個	1	1.80	—	1式	切換リレー類、指示切換ユニットは除く
※温湿度記録計		個	1	1.80	—	1式	
※ 切 換 スイッチ		個	1	0.30	—	1式	
※ 変 換 器 類		個	1	0.53	—	1式	

（注） 1. 労務には機器の取付け及び結線を含む。
2. 労務歩掛りの（ ）は、設備機械工又は配管工を示す。
3. ※印は盤内に組込む場合を示す。
4. 「その他」の率対象は、電工、調整費とする。
なお、アフタクーラ、エアタンク、エアフィルター、ヘッダー、除湿装置は、設備機械工、調整費とし、減圧弁装置は、配管工、調整費とする。